

法人名 社会医療法人白鳳会  
 所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

貸借対照表

(令和 3年 3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,909,964	I 流動負債	326,822
現金及び預金	1,497,488	買掛金	8,670
事業未収金	387,597	未払金	149,438
たな卸資産	20,669	預り金	21,656
その他の流動資産	4,208	賞与引当金	72,000
II 固定資産	1,434,220	1年以内返済長期借入金	71,298
1 有形固定資産	1,266,643	その他の流動負債	3,757
建物	820,533	II 固定負債	741,765
構築物	2,402	長期借入金	315,004
医療用器械備品	80,209	退職給付引当金	426,761
その他の器械備品	6,265	負債合計	1,068,588
車両及び船舶	127	純資産の部	
土地	357,105	科目	金額
2 無形固定資産	4,467	I 積立金	2,275,596
ソフトウェア	4,405	設立等積立金	8,951
その他の無形固定資産	61	繰越利益積立金	2,266,644
3 その他の資産	163,109	純資産合計	2,275,596
投資有価証券	5	負債・純資産合計	3,344,184
長期貸付金	7,123		
保険積立金	125,720		
長期性預金	30,038		
その他の固定資産	222		
資産合計	3,344,184		

法人名 社会医療法人白鳳会  
 所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

損 益 計 算 書  
 (自 令和2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,102,381
2 事業費用		
(1) 事業費	1,564,936	
(2) 本部費	359,369	1,924,305
本来業務事業利益		178,075
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		39,012
2 事業費用		48,988
附帯業務事業損失		9,975
事業利益		168,100
II 事業外収益		
受取利息	50	
補助金収入	63,030	
その他の事業外収益	10,716	73,797
III 事業外費用		
支払利息	1,449	
その他の事業外費用	3,238	4,688
経常利益		237,209
IV 特別損失		
固定資産圧縮損	63,030	63,030
税引前当期純利益		174,179
法人税・住民税及び事業税		—
当期純利益		174,179

法人名 社会医療法人白鳳会

所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

財 産 目 録

(令和 3年 3月31日現在)

1. 資 産 額	3,344,184 千円
2. 負 債 額	1,068,588 千円
3. 純 資 産 額	2,275,596 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,909,964
B 固 定 資 産	1,434,220
C 資 産 合 計 (A+B)	3,344,184
D 負 債 合 計	1,068,588
E 純 資 産 (C-D)	2,275,596

土 地 (  法人所有  賃借  部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
建 物 (  法人所有  賃借  部分的に法人所有(部分的に賃借) )

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する事項

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

- ・ たな卸資産  
最終仕入原価法
- ・ 投資有価証券  
時価の無いもの：移動平均法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

- ・ 有形固定資産  
定率法による。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備並びに構築物については、定額法を採用している。  
なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物	7年～47年
構築物	10年～20年
医療用器械備品	4年～10年
その他の器械備品	4年～12年
車両及び船舶	5年～6年

- ・ 無形固定資産  
定額法による。  
なお、法人利用のソフトウェアの耐用年数については法人における利用可能期間（5年）に基づいている。

### 3. 引当金の計算基準

- ・ 賞与引当金  
職員に対し支給する賞与の支出に備えるため、当会計年度の負担する支給見込み額に基づき計上している。
- ・ 退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法（退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により計算し計上している。

### 4. 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

5. その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

・ 補助金等の会計処理

固定資産を購入する目的で受取った補助金等については、受取った会計年度に一括して収益として計上している。

なお、対象となる固定資産については法人税法上の圧縮記帳が認められている場合は、固定資産を直接減額する方法によって処理している。

6. 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供している資産】

科 目	金 額 (千円)
建 物	429,038
土 地	166,796
計	595,835

【担保に係る債務】

科 目	金 額 (千円)
長期借入金 (1年内返済予定を含む)	286,302

7. その他医療法人の財政状態又は損益状況を明らかにするために必要な事項

・ 有形固定資産減価償却累計額 3,691,920 千円

・ 退職給付に係る会計基準の適用時差異の未処理残高 148,270 千円  
残処理年数 8 年

・補助金等の内訳等

補助金等の内訳

(単位：千円)

内 訳		交付者	金 額	計上区分
施設整備	コロナ感染症入院受入緊急支援事業	厚生労働省	6,607	事業外収益
	コロナ感染症院内感染防止対策事業	岐阜県	40,000	事業外収益
	コロナ感染防止対策設備整備事業	岐阜県	5,197	事業外収益
	医療施設等設備整備費補助金	岐阜県	10,800	事業外収益
	その他		425	事業外収益
	小 計		63,030	
運営費	発熱外来診療体制確保支援	厚生労働省	45,348	本来業務
	コロナ感染症入院受入緊急支援事業	厚生労働省	9,000	本来業務
	インフル流行期救急小児医療体制確保	厚生労働省	20,000	本来業務
	コロナ感染症病床確保事業	岐阜県	48,516	本来業務
	医療機関コロナ対応支援事業	郡上市	5,150	本来業務
	救急医療運営負担金	郡上市	10,400	本来業務
	その他		19,205	本来業務
	小 計		157,619	
計			220,650	